

SHARP®

スロージューサー **家庭用**

取扱説明書

形名

イー ジェイ シー ピー エイ

EJ-CP10A

juicepresso



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

シャープ製品オーナーの会員サイト(無料)より、製品をぜひご登録ください。



人と家電と暮らしをつなぐ、シャープの会員サイト

SHARP i CLUB

今すぐご登録!

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

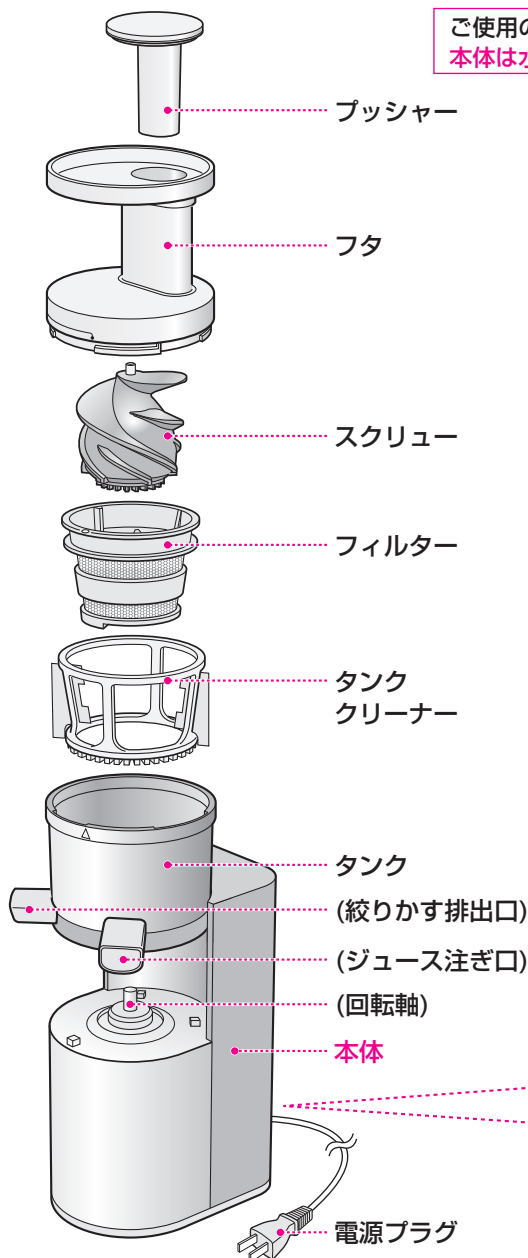
携帯からでも
ご利用
いただけます



各部のなまえ・付属品

本体分解図

ご使用前に、本体以外の部品を洗ってください。
本体は水洗いできません。



付属品(各1)

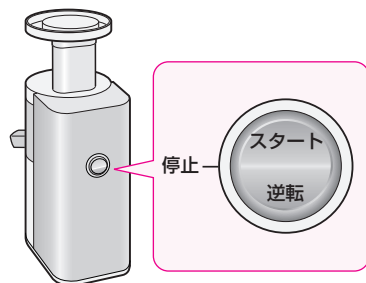
- ジュースカップ(容量約1200mL)
目盛りは目安です。
計量カップとして
ご使用できません。
- 清掃用ブラシ
- 取扱説明書(保証書付)
- メニュー集

当商品は日本国内向けであり、日本語以外の
取扱説明書/メニュー集はありません。

This model is designed exclusively for
Japan, with manuals in Japanese only.

※使用中に破損したり、紛失したとき
は、お買いあげの販売店または最寄
りの「シャープお客様相談窓口」へ
お申し付けください。(有料)

電源スイッチ(本体背面)



スタート：上部を押すと運転を開始
します。

逆転：下部を押すと回転が逆になり
ます。食材が詰まったときなど
に押します。

停止：スイッチのくぼみを合わせる
と停止します。

特長

このスロージューサーは、食材を少しずつ入れることで、内部のスクリューが食材をゆっくり取り込みジュースを絞ります。

※プッシャーは、葉菜類などスムーズに投入しにくい食材をスクリューに落とし込むためにお使いください。

多くの食材を一度に押し込むためのものではありません。

(食材を一度に押し込むと、詰まりの原因になります)



- 金属の刃を使わず、樹脂製スクリューでゆっくりと食材を押しつぶす低速圧縮方式なので、栄養素の減少を抑えてジュースが絞れます。



- 幅広い食材を使って、ジュースの他にスープ、しょうが汁や豆乳も作れます。絞りがすは、食物せんい豊富なヘルシー料理に簡単にお使いいただけます。

もくじ

ページ

はじめに	各部のなまえ・付属品	2
	特長	3
	仕様	3
	安全上のご注意	4
	使用上のご注意	5

使いかた	セット方法	6
	ジュースを絞る	8

必要なときに	お手入れ	10
	食材について	12
	故障かな？	13
	保証とアフターサービス	14
	お客様ご相談窓口のご案内	15

裏表紙

仕様

電源	交流100V 50-60Hz共用
定格消費電力	150W
1分間当たりの回転数	32回転
運転時間	連続30分※1
外形寸法※2	幅137mm×奥行192mm×高さ415mm
質量	約5.2kg
電源コードの長さ	約1.4m
1時間当たりの待機時消費電力量	約1.5Wh

※1 連続使用する場合は、いったん5分程度停止させてください。
固いにんじんや、水分が少ない水煮した大豆、食物せんいが非常に多いしょうがは、連続20分以上の運転をしないでください。


※2 絞りがす排出口、ジュース注ぎ口を含みません。


安全上のご注意 必ずお守りください

〇〇の数字は、主な説明のあるページを示しています。


人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければいけないこと。



警告 感電や漏電、発火などによる事故やけがを防ぐために

分解・修理・改造はしない



分解禁止

- 自分で絶対に分解・修理・改造をしない(感電・火災・けがの原因) 修理は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。(15ページ)

子供だけで使わせない



- 乳幼児の手の届く所で使用・保管をしない(感電・けがの原因)

本体を水でぬらさない



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、水をかけたりしない(感電・ショート・故障の原因)

異常・故障時には、直ちに使用を中止する



- すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼する(発煙・発火・感電・けがのおそれ)
- コードや電源プラグ、本体が異常に熱くなる。
- コゲ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。
- タンクなどの部品にひびや破損箇所がある。
- その他の異常や故障がある。

電源プラグやコードは、乱暴に扱わない 定期的にはほこりを取り除く



- ゆるんだコンセントは使わない
- 傷んだコードや電源プラグは使わない
- 傷付けたり、変形させない
- 収納時にコードを本体に巻き付けない 無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・重い物をのせる・挟み込む・加工する・高温部に近付けるなどをしない。(火災・感電・ショートの原因)
- 定格電圧(交流100V)以外で使わない



- 電源プラグは根元まで、確実に差し込む(発火の原因)
- 定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布で拭き取る(ほこりがたまると、火災の原因)



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差ししない
- ぬれた手で電源スイッチを触らない(感電・故障の原因)

投入口に指・スプーン・はしなどの異物を突っ込まない



接触禁止

- 投入口・ジュース注ぎ口・絞りかす排出口に指・スプーン・はしなどの異物を入れて運転しない(故障・けがの原因)



注意 けがを防ぎ、家財などを守るために

安全な場所で使用する



- 丈夫で安定した水平な場所に置く
(騒音や振動、ガタ付きの原因)



- 不安定な場所で使わない
(落下によるけがや製品の破損の原因)
- 水のかかる所や火気の近くで使わない
(変色・変形・感電・火災の原因)
- 壁や家具の近くで使わない
(壁や家具の汚れの原因)

電源プラグは正しく扱う



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない
(断線やスパークして、発火の原因)



- 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、必ず電源スイッチが「停止」の状態でおこなう
(けがの原因)



プラグを抜く

- 部品の取り付け・取りはずし・お手入れは、必ず電源スイッチを「停止」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いておこなう
(感電・けがの原因)
- 使用時以外は、電源スイッチを「停止」の状態にし、電源プラグを抜く
(絶縁劣化などで感電や漏電・火災の原因)

その他

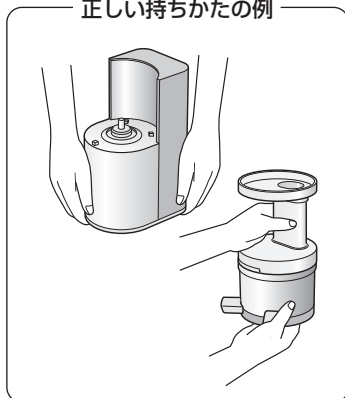


- 運転中に移動させない
(けが・破損の原因)
- 穀物粉砕用として使用しない
- カラ(食材なし)の状態運転をしない
(破損の原因)
- 柿・桃のような固い種があるものはそのまま投入しない
(故障の原因)
- 運転中はフタを開けない
(けがの原因)



- 移動させるときは、電源プラグを抜き、本体とタンクを分けて持つ
(落下によるけがや製品の破損の原因)

正しい持ちかたの例



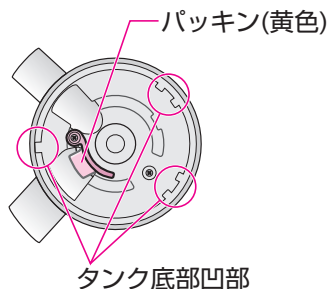
使用上のご注意

- 食材によっては、すべてがジュースと絞りがすには分かれず、絞りがすがフィルター内に残ることがあります。
- 水煮した大豆など食材によっては、使用后タンクがはずれにくい場合があります。
- バナナ、キウイ、いちごなどの果物は、果肉成分が絞りがすの方に多く含まれることがあります。
- 食材によっては、ジュースが分離することがあります。
- 食材の鮮度や収穫時期によって、出てくるジュースの量は変わります。

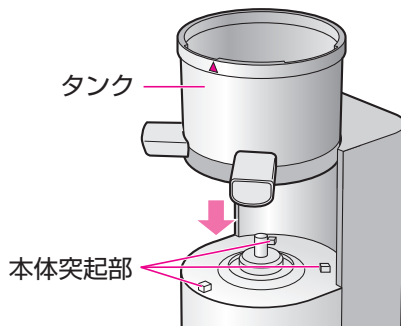
セット方法

電源プラグを抜き、安定した水平な場所でセットします

- 1** タンク底面のパッキン(黄色)が、はまっているか確認する



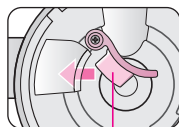
- 2** タンク底面凹部と本体の突起部を合わせてセットする



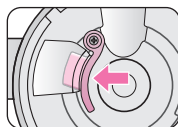
タンク底面のパッキン(黄色)について

使用するときには、必ずパッキンがはまっているか確認してください。
(パッキンがはまっていないとジュースが漏れ出るおそれ)
ご使用後はパッキンを引き出して洗います。

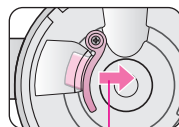
[付けかた]



押し込む

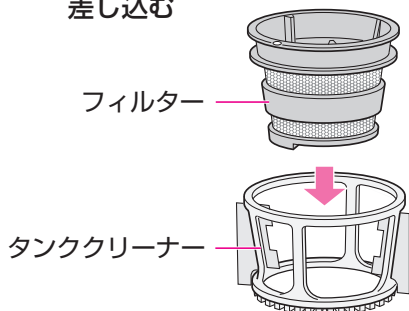


[引き出しかた]

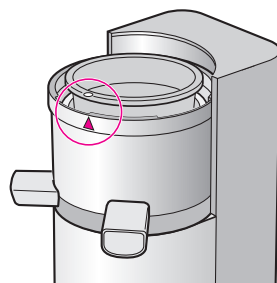


パッキン(黄色)を引き出す

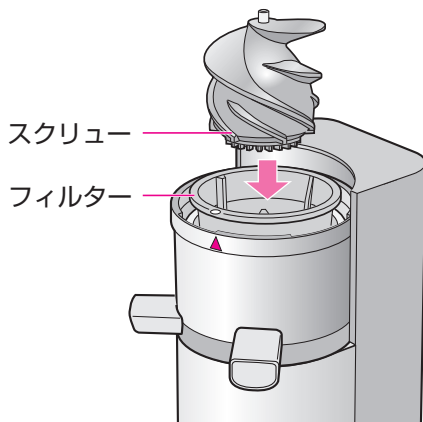
- 3** フィルターをタンククリーナーに差し込む



- 4** フィルターの○とタンク側面の▲の位置を合わせてセットする

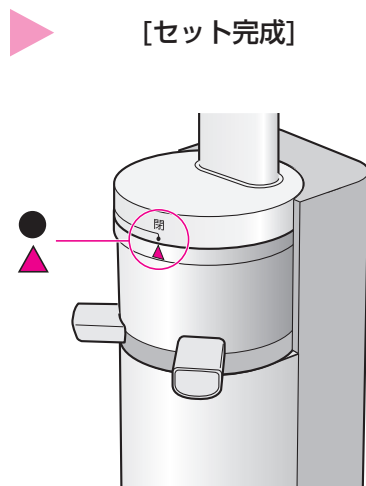
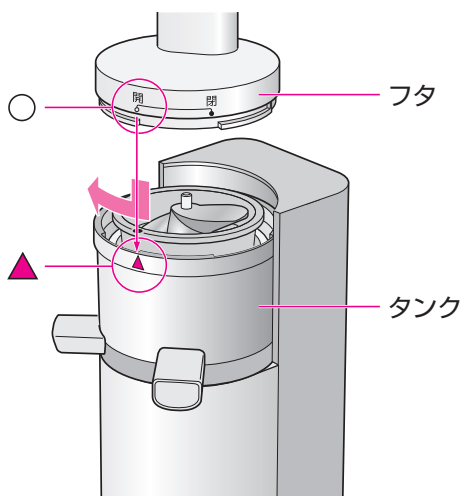


5 スクリューをフィルター
(本体の回転軸)にはめ込む



● スクリューとフィルターの
すき間で指をはさまないように、
注意しながら中央に
差し込み、上から指先で左
右にねじりながら押し込む。
はめ込みが不十分ですと、
フタが閉まりません。

6 フタ側面の「開」○とタンク側面の▲を
合わせ、フタを左に回す



お手入れなどで分解するときは、セット方法と逆の手順で
おこなってください。

ジュースを絞る

食材の下ごしらえはメニュー集7ページを参照ください

準備

- 1 本体に各部品をセットする
- 2 ジュース注ぎ口にジュースカップを置く
- 3 絞りかす排出口に容器を置く
- 4 電源プラグを差し込む

絞りかす排出口
絞りかすが出ます。

絞りかすを受ける
ために、お手持ち
のコップやボール
をご用意ください

ジュースカップ

ジュース注ぎ口
ジュースが出ます。

差す

● 部品のセットのしかたを確認するとき

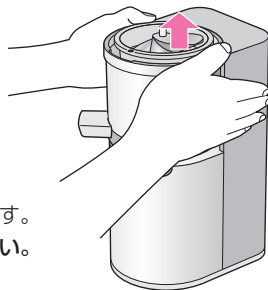
6 ページ

大切

● タンク底面のパッキン(黄色)が正しく取り付けられていることを確認してください。6 ページ

大切▶ 知っておいてください

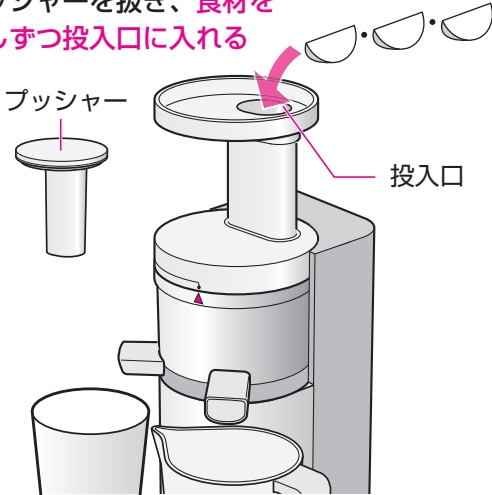
- にんじんなど、せいの多い食材を絞るとき：
絞りかすがジュースに混じることがあります。気になる場合は、こしてからお召し上がりになるか、都度お手入れしていただくことをおすすめします。
- 組み合わせジュースを絞るとき：
食材を少しずつ交互に投入すると、ジュースに混ざる絞りかすの量を少なくすることができます。
- 排出される絞りかすの量が少ないとき(小松菜、キャベツ、パインナップルなど)：
ジュースの量400mLを目安にお手入れしていただくことをおすすめします。
(タンク内に絞りかすが詰まって、フタが開かなくなるおそれ)
- 絞りかすが詰まってタンクにジュースが溜まってしまったとき：
① フタを開く(フタが開かないとき⇒13ページ)
② スクリュー・フィルター・タンククリーナーをセットした状態のまま、タンクを押さえながら持ち上げ本体からはずす。**(右図参照)**
(スクリューをタンクからはずすと、タンク内のジュースが回転軸部分から漏れるため、必ずスクリューを付けた状態でタンクをはずしてください)
③ タンク内のジュースは、ザルなどでこしてお召し上がりいただけます。
- 「逆転」を押して運転する際は、フタを手で押さえながらご使用ください。
「逆転」運転時は、フタが徐々に「開」方向に動き、本体の保護装置が働いて運転が停止することがあります。



ゆっくり
少しずつ入れる
のがポイントです



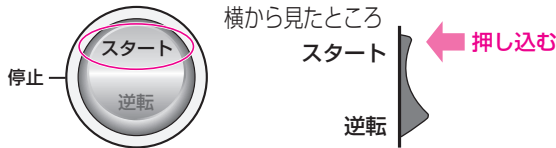
1
プッシャーを抜き、食材を
少しずつ投入口に入れる



● 食材についてのご注意
(12ページ)

- プッシャーは葉菜類などスムーズに投入しにくい食材をスクリューに落とし込むためにお使いください。多くの食材を一度に押し込むためのものではありません。
- 食材が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチを次のように操作してください。「停止」→フタを手で押さえながら「逆転」で数秒間運転→「停止」→「スタート」

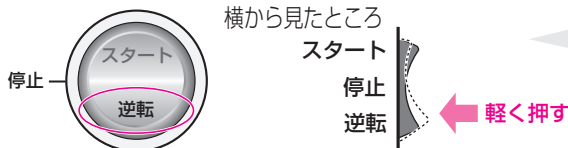
2
電源スイッチの「スタート」を押す



- スタート(正回転)：食材を引き込みながら絞ります。
- 逆転：食材を上押し戻します。

内部のスクリューが食材をゆっくり取り込み、ジュースと絞りかすがそれぞれ出てきます。食材を追加するときは、少しずつゆっくり投入してください。(多くの食材を一度に押し込むと詰まりの原因になります) 食材の鮮度や収穫時期によって、出てくるジュースの量は変わります。絞りかす排出口の奥で絞りかすが出にくくなってきたときは、電源スイッチを「停止」にした後、はしなどでかき出してください。

終了
ジュースを絞り終わったら、電源スイッチの「逆転」を軽く押し、停止させる

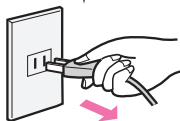


- 電源スイッチが「逆転」側に押し込まれると、逆転動作が始まりますので、ご注意ください。
- ご使用後は、電源プラグを抜き、清掃してください。

お手入れ

本体／付属品

電源プラグを抜く



次のものは使わないでください

(塗装のはがれ・傷付き・変色・内部に液が浸透し故障の原因)



シンナー
ベンジン
アルコール



オープンクリーナー
粉末クレンザー
漂白剤



住宅用・家具用・
換気扇用合成洗剤
酸性・アルカリ性洗剤



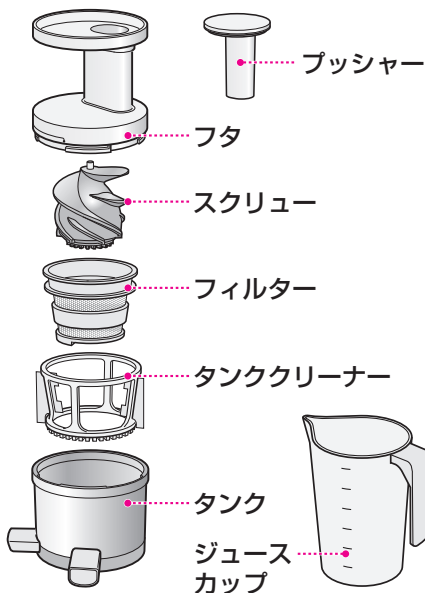
スプレー式洗剤
金属タワシ
硬めのスポンジ

使用後は、必ず分解して 水洗いしてください

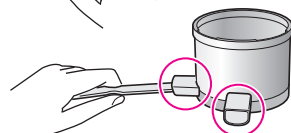
分解の方法 (6 ページ)

傷が付かないようにやわらかいスポンジで洗い、よく乾燥させます。

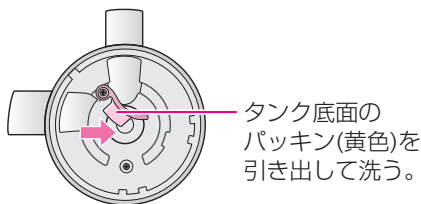
- 汚れが取れにくい場合は、台所用合成洗剤(中性)を使います。
- 絞りかす排出口を洗うときは、タンク底面のパッキン(黄色)も引き出してください。



フィルターは、清掃用
ブラシを使い、流水で
洗います。



タンクの口(2カ所)は、清掃用ブラシの
柄の部分差し込んで洗います。



タンク底面の
パッキン(黄色)を
引き出して洗う。

ご注意

- 45℃以上の湯・食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使わない。(熱で変形するおそれ)
- 各部品は、食材の色素によって変色することがあります。使用後は、早めにお手入れすると取れやすくなります。

警告



必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなう

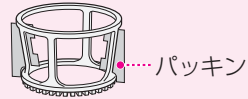
プラグを抜く

【感電・やけど・けがの原因】

ご注意

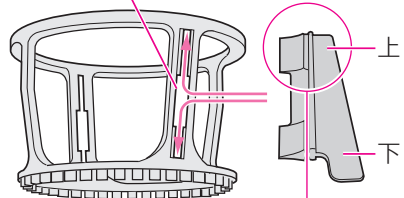
- タンククリーナーからパッキンをはずさないでください。
(正しく取り付けられていない状態で使用すると故障の原因)

万一、パッキンがはずれてしまった場合の取り付け方法



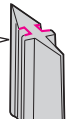
パッキン(黄色)上下のくぼみを、タンククリーナーの中央のすき間から差し込み、両端まで広げる
(幅の狭い方を上にして取り付ける)

タンククリーナーのすき間

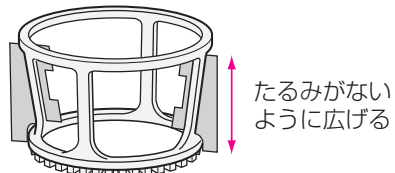


パッキンを上から見たところ

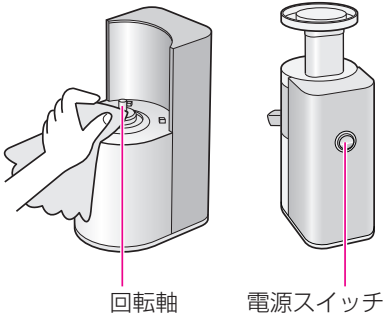
赤で示すくぼみ部分をタンククリーナーの溝にはめます。



正しい取り付け



本体は、水洗いしないでください
固く絞ったふきんで水拭きをします



回転軸・電源スイッチ

スプレー式の洗剤を直接かけたり、水分を多く含んだ布で拭かない。
(液が浸透し、故障の原因)

食材について

メニュー集
7ページを参照
ください



ご注意

- にんじんやパイナップル、葉菜類など、せんいが固いもの・多いものは小さく、トマトやみかんのように水分が多くやわらかい食材は投入口に入る大きさに切ります。
- 食材は少しずつ、ゆっくり投入してください。
- 一度に大量の食材を入れしないでください。詰まって止まることがあります。(運転途中で停止したとき⇒(13ページ))

新鮮な食材をお使いください

■ みかん、オレンジなどのかんきつ類

- 外皮はむき、種や薄皮は付いた状態で投入できます。



■ バナナ、パイナップル、キウイなど皮をむいて食べるもの

- 皮をむいてください。



■ パイナップル、とうもろこしなど固い芯のあるもの

- 芯を取り除いてください。

■ にんじん、大根、しょうがなど、皮も食べられる野菜

- 皮をむかずにそのまま投入できます。ただしせんいが多いため、小さく切ってください。

■ りんご

- 軸を取り、くし切りにします。
- ※ りんごなど褐変しやすい果物はジュースにした後、時間の経過とともに茶色くなります。



■ スイカ

- 皮をむいてください。
- 種の付いた状態で投入できます。

■ 桃など大きく固い種があるもの

- 種は取り除いてください。
- 皮はむかずにそのまま投入できます。



■ 小松菜、キャベツ、ケールなどせんい質の多いもの

- 小さく切ってください。
- 小松菜、キャベツなどは、ジュースの表面に泡が立ちますが、そのままお召上がりいただけます。気になる場合は、スプーンなどで泡を取り除いてください。

食材投入のポイント

- 小松菜やキャベツなどの葉菜類は、スクリュウとフィルターの間に入り込み、うまく絞れない場合があります。その場合は電源スイッチを次のように操作してください。「停止」→フタを手で押さえながら「逆転」で数秒間運転 → 「停止」 → 「スタート」
- 乾燥した食材は使えません。大豆などは、あらかじめ加熱されたものを使います。
- 水煮した大豆、バナナなどは水分が少ないため、水や牛乳と一緒に投入口に入れてください。水や牛乳と一緒に投入しないとうまくジュースになりません。
- 小松菜やほうれん草のような葉と茎のある野菜は葉と茎に分け、葉の部分から投入することをおすすめします。始めに水分の多い食材を絞ることで、水分の少ない食材もからまりにくくなります。
- 食材を投入した際、果汁などが投入口から飛び散ることがありますので、ご注意ください。

このような食材は使えません！

故障の原因になりますので、絶対に投入しないでください。

- 氷 ・ 乾燥大豆などの豆類 ・ 桃などの種
- 柿(種を完全に取り除くことができないおそれ)

★おすすめの組み合わせや、絞りがすの活用法など、別冊のメニュー集で紹介していますのでご覧ください。

故障かな？

修理依頼やお問
い合わせの前に
もう一度調べ
ください



こんな場合	故障ではありません
動かない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグが抜けていませんか？● 正しくセットしていますか？ フタが正しく閉まっていないと、電源スイッチを押しても動作しません。
ジュースが出ない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">「逆転」を押して運転する際は、フタを手で押さえながらご使用ください</div>	<ul style="list-style-type: none">● 葉菜類など、食材によっては運転途中でジュースが出にくくなることがあります。電源スイッチを「停止」にし、「逆転」を数秒間押ししてください。もう一度、電源スイッチを「停止」にし、「スタート」を押してください。● 固い種のある食材を入れていませんか？ 電源スイッチを、次のように操作してください。 「停止」→「逆転」で数秒間運転→「停止」→「スタート」。それでも正常に動かない場合は、電源スイッチを「停止」にした後、電源プラグを抜きます。タンクを本体からはずし、安定したところでスクリューを抜き、詰まったものを取り除いてください。● 電源スイッチが「逆転」になっていませんか？
運転途中で停止した (電源が切れた)	<ul style="list-style-type: none">● フタは閉まっていますか？ 電源スイッチを「停止」にして、フタを閉め直してから、「スタート」を押してください。● 食材を多めに入れていませんか？ 食材を詰めすぎるとモーターの保護装置がはたらき、自動的に停止します。 停止した場合は、次の操作をおこなってください。<ol style="list-style-type: none">① 電源スイッチを「停止」にする② 電源プラグを抜く③ 食材を減らす(取り出す)④ 電源プラグを差し、電源スイッチ「スタート」を押す 電源が入るまで数分かかることがあります。 (3分程度たってから、もう一度おこなってください)
絞りかすに 水分が多い	<ul style="list-style-type: none">● フィルターが詰まっていませんか？ (お手入れ⇒ 10 ページ)
フタが開かない	<ul style="list-style-type: none">● タンク内に食材や絞りかすがたまると、フタが開かなくなることがあります。電源スイッチの「逆転」を押し30秒程度運転後「停止」にして、フタを開けてください。 お手入れ後、ジュースを絞ってください。
タンク底面と本体の 隙間からジュースが 漏れる	<ul style="list-style-type: none">● タンク底面のパッキン(黄色)が、きちんとはめ込まれていますか？ (6 ページ)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは

持込修理

- 1 「故障かな?」(13ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に、次のことをお知らせください。

- 品名：スロージューサー
- 形名：(本書の表紙に記載の形名)
- お買いあげ日 (年月日)
- 故障の状態 (具体的に)
- ご住所 (付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前 ● 電話番号 ● ご訪問希望日

この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話() -

保証期間中

- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(一体)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※一般家庭用以外(例えば、業務用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障・損傷など有料です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社はスロージューサーの補修用性能部品を製品の製造打切後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長年ご使用の場合は商品の点検を！
こんな症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店に、ご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/> ■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】

0120 - 078 - 178

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
(年末年始を除く) ●日曜・祝日：9:00～17:00

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】

0120 - 02 - 4649

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00
(年末年始を除く) ●日曜・祝日：9:00～17:00

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	電話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
沖縄地区	[那覇サービスセンター]098 - 861 - 0866 (月～金 9:00～17:40)	

持込修理、および部品購入のご相談は、下記地区別窓口でも承っております。

地区別窓口

サービスセンター/テクニカルセンターなど

■受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40 (祝日など弊社休日を除く)
ただし、沖縄地区は月曜～金曜：9:00～17:40 (祝日など弊社休日を除く)

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	近畿	●北大阪 072-634-4530 〒567-0831 茨木市船川5-15-3
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5		●奈良 0743-53-6693 〒639-1186 大和郡山美濃庄町492
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	中国	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	四国	●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
	●さいたま 048-666-7987 〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
関東	●東東京 03-5692-7765 〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17	九州	●神戸 078-452-7009 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町4-12-6	沖縄	●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井田2-12-1
	●多摩 042-548-1391 〒190-0023 立川市柴崎町6-10-17		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10		●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1
	●千葉 043-298-5681 〒262-0013 千葉市花見川区横橋町1629-4		●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19		
	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		●南大阪 072-431-1950 〒597-0062 貝塚市澤1215		

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2012.04)

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな?」(13ページ)をご確認ください。

パソコン



メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>

お電話



使用方法のご相談など
【お客様相談センター】



0120-078-178

※詳しくは、取扱説明書15ページをご覧ください



修理のご相談など
【修理相談センター】



0120-02-4649

※詳しくは、取扱説明書15ページをご覧ください

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北電井町3丁目1番72号

Printed in Korea

TINSZA002WBRZ 12H- (KR) ①